



## 第16回比較防災学ワークショップ

## 16th Workshop for "Comparative Study on Urban Mega Disaster Management"

みんなで防災の知恵を共有しよう



## 平成27年度第4回災害対応研究会 公開シンポジウム

## 「国難と都市災害：来るべき国難にどのように備えるべきか-IV」

2016年1月21日(木) 14:00~16:30 - 1月22日(金)10:00~16:00

神戸国際会議場 5F 501号室

**趣 旨：** 科学研究費補助金・基盤研究S『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』、および文部科学省委託事業『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』の研究成果をもとに、来るべき南海トラフ地震対策を考える。

**主 催：** 京都大学防災研究所・巨大災害研究センター／  
関西大学社会安全研究センター

**共 催：** 災害対応研究会

**後 援：** 日本自然災害学会・地域安全学会・日本災害情報学会  
科学研究費補助金・基盤研究S『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』  
文部科学省委託事業『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト  
「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』

**参加料：** 無料

**定 員：** 140名（当日先着）

## プログラム：

変更がある場合もあります。（敬称略）

## 【1月21日】 「何が明らかになったか」について研究代表者が語る

14:00~14:10	開会挨拶 関西大学社会安全研究センター センター長・教授 河田 恵昭
14:10~15:10	基調講演 1 『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』研究代表者 関西大学社会安全研究センター センター長・教授 河田 恵昭
15:10~16:10	基調講演 2 『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』研究代表者 京都大学防災研究所 特任教授 林 春男
16:10~16:30	質疑応答

## 【1月22日】 「研究の最前線をさぐる」

10:00~10:40	「河川堤防の液状化被害と解析」 京都大学 名誉教授 岡 二三生
10:40~11:20	「災害対応支援システム BOSS の開発」 東京大学 生産技術研究所 講師 沼田 宗純
11:20~12:00	「津波シナリオの多様性の解析とその利活用」 防災科学技術研究所 レジリエント防災・減災研究推進センター 主幹研究員 鈴木 進吾
12:00~13:00	(昼食休憩)
13:00~13:40	「マイクロメディアサービス実現にむけた、狭域防災情報サービスの社会実装の取組み」 狭域防災情報サービス協議会 理事長 須藤 三十三
13:40~14:20	「国難災害における災害時要援護者対応を考える～東京都社会福祉協議会における図上シミュレーション訓練～」 新潟大学 危機管理室 教授 田村 圭子
14:20~15:00	「巨大地震におけるライフライン・インフラの被害影響と減災対策」 鹿島建設株式会社 技術研究所 上席研究員 永田 茂
15:00~16:00	パネルディスカッション モデレーター：関西大学社会安全研究センター センター長・教授 河田 恵昭 パネリスト：話題提供者全員
16:00	閉会挨拶 京都大学防災研究所 特任教授 林 春男

この事業は、「公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構」と「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて実施しています。